

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 11 月 14 日(2022.11.14)

【公開番号】特開 2021-40929(P2021-40929A)

【公開日】令和 3 年 3 月 18 日(2021.3.18)

【年通号数】公開・登録公報 2021-014

【出願番号】特願 2019-165042(P2019-165042)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 11 月 4 日(2022.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、
前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出を実行可能な準備演出実行手段と、を備え、
前記示唆演出は、第 1 示唆演出と、該第 1 示唆演出とは異なる第 2 示唆演出と、該第 1 示唆演出および該第 2 示唆演出とは異なる第 3 示唆演出とを含み、
前記準備演出は、前記第 1 示唆演出が実行されることを予告する第 1 準備演出と、前記第 2 示唆演出が実行されることを予告する第 2 準備演出とを含み、
前記第 3 示唆演出、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出は、同一期間に並列して、かつ互いに独立して実行可能であり、
前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第 3 示唆演出が実行されやすく、
前記第 1 示唆演出は、所定第 1 示唆演出と、該所定第 1 示唆演出よりも期待度が高い特別第 1 示唆演出とを含み、
前記第 1 準備演出は、演出態様として、第 1 演出態様と、該第 1 演出態様よりも前記特別第 1 示唆演出が実行されやすい第 2 演出態様とがある

30

ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

遊技機として、有利状態に制御されることを示唆する示唆演出と、示唆演出が実行される前に示唆演出が実行されることを予告する準備演出とを実行可能に構成されたものがある。例えば、特許文献 1 には、保留表示を変化させる矢を保留表示の周辺でストック（表示）する演出が記載されている。

50

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2017 - 131277 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、特許文献 1 に記載された遊技機では、期待度を高める演出の実行中に他の演出が実行されることで、却って興味が低下してしまうおそれがある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

そこで、本発明は、好適に興味を維持することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

手段 A の遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出を実行可能な準備演出実行手段と、を備え、

前記示唆演出は、第 1 示唆演出と、該第 1 示唆演出とは異なる第 2 示唆演出と、該第 1 示唆演出および該第 2 示唆演出とは異なる第 3 示唆演出とを含み、

前記準備演出は、前記第 1 示唆演出が実行されることを予告する第 1 準備演出と、前記第 2 示唆演出が実行されることを予告する第 2 準備演出とを含み、

前記第 3 示唆演出、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出は、同一期間に並列して、かつ互いに独立して実行可能であり、

前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第 3 示唆演出が実行されやすく、

前記第 1 示唆演出は、所定第 1 示唆演出と、該所定第 1 示唆演出よりも期待度が高い特別第 1 示唆演出とを含み、

前記第 1 準備演出は、演出態様として、第 1 演出態様と、該第 1 演出態様よりも前記特別第 1 示唆演出が実行されやすい第 2 演出態様とがある

ことを特徴とする。

また、手段 C 1 の遊技機は、

演出画像（画像 IM）を表示可能な画像表示装置（画像表示装置 5）を備え、有利度が

10

20

30

40

50

異なる複数の設定値（大当たり判定用乱数の範囲が異なる設定値１～６）のうちのいずれかの設定値に設定可能であり、遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当たり遊技状態）に制御可能な遊技機（パチンコ遊技機１）であって、

三次元のオブジェクト（オブジェクトＯＢ）を仮想空間内（仮想三次元（ x, y, z ）空間）に配置し、当該三次元のオブジェクト（オブジェクトＯＢ）を特定視点から見たときの画像を透視投影により描画して演出画像（画像ＩＭ）の生成を行う画像生成手段（表示制御部１２３のＶＤＰ１５００）と、

設定に関する示唆を行う示唆演出（第３設定示唆演出、第４設定示唆演出）を実行可能な示唆演出制御手段（演出制御用ＣＰＵ１２０）と、を備え、

前記画像生成手段（表示制御部１２３のＶＤＰ１５００）は、

前記画像表示装置（画像表示装置５）の演出表示領域（演出表示領域２７ＴＭ００５Ａ）を模した所定画像（演出画像ＥＧ）と、仮想空間（仮想三次元（ x, y, z ）空間）内に配置された三次元のオブジェクト（オブジェクトＯＢ）とを関連付ける所定処理（合成処理）を行い、

当該所定処理（合成処理）が行われた三次元のオブジェクト（オブジェクトＯＢ）を変化（変形又は移動）させ、当該変化後の三次元のオブジェクトを特定視点（視点ＥＹ０）から見たときの画像を透視投影により描画して演出画像（画像ＩＭ）の生成を行い、

さらに、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出（例えば、保留表示予告演出やタイマ演出、チャンス目予告演出など）を実行可能な示唆演出実行手段と、

前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出（例えば、保留表示予告準備演出やタイマ準備演出など）を実行可能な準備演出実行手段と、を備え、

前記示唆演出は、第１示唆演出（例えば、保留表示予告演出）と、該第１示唆演出とは異なる第２示唆演出（例えば、タイマ演出）と、該第１示唆演出および該第２示唆演出とは異なる第３示唆演出（例えば、チャンス目予告演出）とを含み、

前記準備演出は、前記第１示唆演出が実行されることを予告する第１準備演出（例えば、保留表示予告準備演出）と、前記第２示唆演出が実行されることを予告する第２準備演出（例えば、タイマ準備演出など）とを含み、

前記第３示唆演出、前記第１準備演出および前記第２準備演出は、同一期間に並列して実行可能であり（図１５－１１（Ａ１），（Ａ２）参照）、

前記第１準備演出および前記第２準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第１準備演出および前記第２準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第３示唆演出が実行されやすい（例えば、図１５－１０参照）

ことを特徴とする遊技機。

このような構成によれば、演出表示領域の表示態様を変化させる演出の興趣を向上させることができる。また、複数の設定値のうちのいずれかの設定値に設定可能な遊技機における遊技の興趣を向上させることができる。また、好適に興趣を維持することができる。

10

20

30

40

50